

「地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策について」を踏まえた対応について

平成 30 年 6 月 22 日付医政地発 0622 第 2 号「地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策について」を踏まえ、今後、次のとおり対応する。

1 地域医療構想アドバイザーについて

- ・ 調整会議の議論を活性化するため、地域医療構想アドバイザーを設置する。
- ・ 地域医療構想アドバイザーは、今年度下期から調整会議に出席し、次の主な役割に応じて、議論が活性化するよう技術的助言を実施する。

(アドバイザー及び主な役割)

氏名	杉野 法広（山口大学医学部附属病院長）
役割	地域医療面及び病院経営面からの助言 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域における医療機能の確保（病院） ・ 地域の病院の役割分担、連携体制の構築 （医療機能の集約化、分化・連携、病床規模の適正化、診療機能の集約化、分化・連携） ・ 医師確保等による医療提供体制の構築 （医師不足地域での医師確保等）
備考	・ 宇部・小野田圏域を除く
氏名	前川 恭子（県医師会地域医療担当理事）
役割	地域医療面からの助言 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域における医療機能の確保（診療所） ・ 在宅医療等の病院・診療所間の連携体制の構築
備考	—
氏名	岡 紳爾（県立病院機構理事長）
役割	地域医療面及び保健医療行政からの助言 <ul style="list-style-type: none"> ・ へき地医療等の地域保健医療体制の構築
備考	・ 山口・防府圏域を除く

2 都道府県単位の地域医療構想調整会議について

今年度下期に開催する山口県医療審議会を活用し、構想区域を越えた広域での調整が必要な事項等について、協議する。

(協議事項)

<ul style="list-style-type: none"> ・各構想区域における調整会議の運用に関すること (調整会議の協議事項、年間スケジュール等) ・各構想区域における調整会議の議論の進捗状況に関すること (具体的対応方針の合意の状況、再編統合の議論の状況等) ・各構想区域における調整会議の抱える課題解決に関すること (参考事例の共有等) ・病床機能報告等から得られるデータの分析に関すること (定量的な基準等) ・構想区域を超えた広域での調整が必要な事項に関すること (高度急性期の提供体制等)

(山口県医療審議会委員)

区分	役職名	氏名
医療側	山口県医師会会長 山口県歯科医師会会長 山口県薬剤師会会長 山口県病院協会会長 山口県医療法人協会会長 山口県精神科病院協会会長 山口県看護協会会長	河村 康明 小山 茂幸 中原 靖明 木下 毅 神徳 眞也 水津 信之 西生 敏代
受療側	山口県国民健康保険団体連合会常務理事 山口県労働者福祉協議会専務理事 山口県連合婦人会会長 山口県老人クラブ連合会理事 山口県地域活動連絡協議会副会長 山口県地域消費者団体連絡協議会副会長 山口県介護支援専門員協会副会長	作間 正一 古都 昇 藤家 幸子 西村 知子 安光 真裕美 西岡 フミエ 橘 康彦
学識経験	山口大学医学部附属病院病院長 山口大学医学部附属病院特命教授 医療人育成センター 副センター長 山口県立大学副学長	杉野 法広 黒川 典枝 田中 マキ子